

回 答 書

番号 4 田中 健次 議員

質問事項 1 登録文化財 について

(1) 登録の状況について

これまでの登録状況についてです。

防府市における登録文化財の状況は、平成21年に防府天満宮の本殿・幣殿・拝殿、平成24年には春風楼と三田尻塩田旧越中屋釜屋煙突、平成26年には山内家住宅主屋ほか5件、平成27年には清水家住宅主屋、そして、平成30年には白石家住宅主屋ほか2件が登録され、現在、合わせて13件となっています。

(2) 今後の登録の予定について

今後の登録の予定についてです。

防府市には、登録文化財の基準に当てはまる建築物等も数多くあることから、必要に応じて調査を進めていきたいと考えています。

(3) 防府市公会堂の登録について

防府市公会堂の登録についてです。

昭和35年に竣工した防府市公会堂は、著名な建築家、佐藤武夫氏の設計によるものであり、コンクリートの打ち放しやピロティの採用など、当時の優れた技術とデザインを反映した大変質の高い建築物とされています。

この度、公会堂の耐震補強や大ホール客席の改善、音響環境の整備等の工事を行い、6月にはリニューアルオープンを予定しており、今後も長期に渡って文化施設として活用いたします。

その公会堂を登録することについては、将来、大規模な改修や建て替え等を行う場合に大きな課題となる場合がありますので、慎重に検討してまいりたいと考えています。

(担当部署：教育部文化財課)